



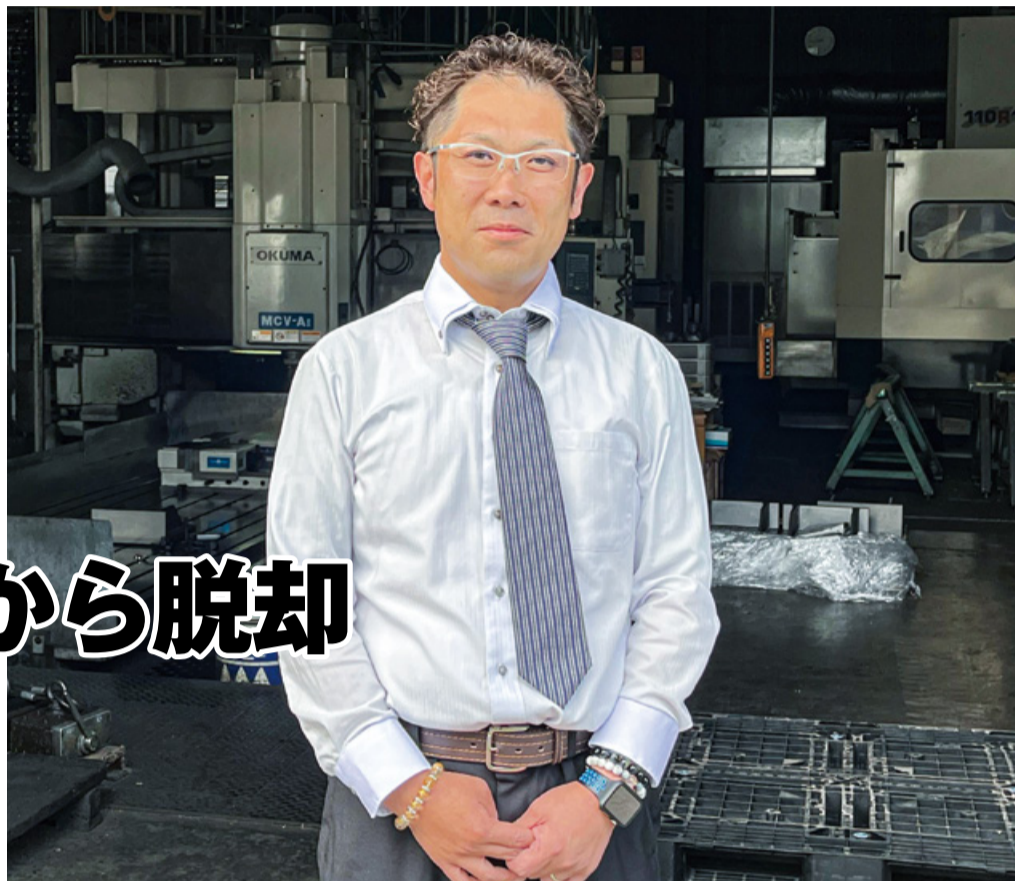
制作:かながわ経済新聞

首都圏産業活性化協会会員の構成(令和6年5月20日現在総数541) ●営利法人:266(個人事業主、金融機関含む) ●教育機関29 ●団体72 ●自治体20 ●個人会員154(コーディネーター含む)

トップインタビュー

株式会社太陽技研 取締役社長兼CFO 飯塚 洋一氏

太陽技研は工場のラインに組み込まれる治工具などを、設計製作してきました。現在も治工具製造を主力事業としつつ、近年は部品加工やオーダーメイド品も手掛けています。最近では、自動車向けのパーツを一般向けに販売するなど、BtoC分野にも進出しました。飯塚洋一社長に、同社の強みや経営方針について聞きました。



機械屋のイメージから脱却 BtoCも展開

従業員から社長に昇格

当社は創業以来、治工具製造業として事業展開し、ロボット周辺機器や独自の搬送装置を自社開発するなど技術力を磨いてきました。現在は航空機や自動車向けの治工具や精密検査治具、各種工作機械治具、開発研究品の設計・作製、部品加工などを手掛けています。

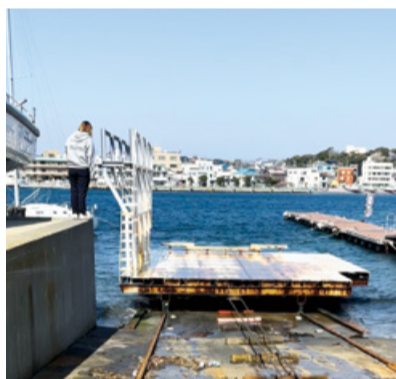
私は創業者から数えて3代目の社長として、2021年に就任しました。8~9年ほど前に、豊川聖一郎会長(前社長)が後継者を社内で探しているという話がきっかけでした。それまでは製造現場一筋で、営業経験はありませんでしたが、豊川会長から「まずは営業経験を積んでみなさい」と言われ、営業部長として経営のかじ取り役とマネジメントを学んでいきました。

入社当初から現場で機械しか動かしたことがなかったため、お客様の前に出ることはありませんでした。直接お客様の顔を見ながらお話をしてみると「これは面白いぞ」とやりがいを感じました。営業部長として約5年経った頃に、豊川会長から社長就任について打診があり、「ぜひやらせてください」と自ら手を挙げ、経営を引き継ぎました。

営業では見積もりに苦労

営業部長になってからの1年間は、見積もりを取るのが苦痛でした。例えばお客様から「これはどの位の単価で製作可能ですか」と聞かれてもすぐに答えられずすべてにおいて、「確認させてください」と言うしかありませんでした。それまでの自分は現場の一部しか見ていなかったからです。このままではお客様の信用を失ってしまい、仕事の依頼がなくなるのではないかと考えを改め、会社全体を見渡した上でさまざまなことを覚えていきました。

また、お客様によって求める品質や納期、予算などが異なります。お客様とのやり取りの中で、そのお客様が求めているものは品質なのか、安さなのか、納期の早さなのかといったことを探り出すことも学びました。具体的には「予算は確保している、きっちりしたものを用意してほしい」というご要望がある一方で、「なるべくコストをかけたくないから、余計な部分は省いてほしい」といった声もあります。お客様としっかり話をし、できる範囲の用途をお聞きした上で、製作工程を考えお客様の求めているところと一緒に目指しています。



城ヶ島ベイマリーナの船台



ブレーキローター

BtoC分野にも進出

当社はいわゆる「機械屋」として産業向けに事業を展開してきましたが、最近では自動車をカスタマイズしたい人向けに、オーダーメイドの「ワンオフパーツ」と呼ばれる製品も販売し、一般向けの製品も展開しています。ワンオフパーツは、ロコミやホームページ、Instagramなどを通じてPRしています。

また、紹介を通じて三浦市にある「城ヶ島 Bay Marina」様の依頼で、船を陸に引き上げたり海に降ろしたりする船台用の車輪をオーバーホールしたこともあります。車輪を納品するだけでなく、従業員が手を真っ黒にして、現地で車輪の交換作業も行いました。それを機に、船舶関係で部品製作の依頼も増えています。このように、お客様から作って欲しいと言われたものを、現場で施工や据え付けまでを含めて対応しています。

ここ数年は、どのような要望に対しても、協力企業と連携して親身に相談を受けてきたことから、「太陽技研に出せばなんとかなるのではないかと」の声をたくさん聞くようになったと感じています。

これまでのイメージから脱却

これまでの経験を活かし今では、部品加工やオーダーメイド品も手掛けています。

治工具が当社の得意分野であることに変わりないため、これからも既存顧客との関係を大切にしていきます。また、お客様から受け取った図面については、当社からの提案をプラスして見積もりを出すことを心掛けています。当社には治工具に精通した技術を持ったベテランの職人もおり、現場からの声もお客様への提案で理解されるようになり、信頼関係がより一層深まったと思っています。

当社は設計に始まり、部品加工や単品製作、据え付け施工までを手掛け、言ってみれば「何でも屋」的な会社になってきているのは確かです。ただそれだけでは、将来性がないと考えています。昔からの「機械屋」「加工屋」という「ものづくり町工場」を維持しつつ、「ものづくり」へのイメージを良い意味で崩しながら、次の事業の柱を見つけていきたいと考えています。



広域複合加工に対応

商号	株式会社太陽技研
代表者	代表取締役会長 豊川 聖一郎
所在地	神奈川県相模原市中央区上溝 1671-10
創立	1971年4月
ホームページ	https://christmary1975.wixsite.com/taiyogiken



My proud technique is...

TAMA協会会員の

今月の

ワザ自慢!



効率アップ、品質向上、明日のイノベーションのため、独自に磨いた技・業・ワザに学びたい。コンペティターや見えない市場を想定し、自社の強みを打ち出すところに成功の鍵がある。

プラスチック製品の製造・企画・販売・セールスプロモーション 株式会社エイジ化成

顧客のイメージをカタチに

エイジ化成は主にプラスチックなどの素材を使い、工業部品や物販商品、ノベルティ商品、テーマパークで販売されているキャラクターグッズまで、幅広く製造している。製造拠



点は大阪と中国、ベトナムにあり、東京都渋谷区に営業所がある。日原健幸東京営業所課長は、この道40年のベテランで、「当社は、顧客から受け取ったスケッチなどのイメージから

設計データを起こし、サンプルを提出できるところが強みです」と話す。顧客が、「こんなものを作りたい」とイメージを伝えただけで、形にできるという。

同社は中国の深圳に自社出資工場を構え、国内とベトナムを合わせた3拠点で、年間130アイテムの商品を作っている。海外の製造拠点には、スタッフが常駐することで品質を担保しながら大量生産。海外で生産した製品も含め、出荷前の製品は国内の専用クリーンルームで検品をしている。

また、納品は全国対応で、少量生産も手掛けている。

「企画から素材の選定、設計、金型の設計・製造、成形、組み立て、納品までをワンストップで対応している」(日原課長)と、ころも売りの一つだ。さらにプラスチック製品だけでなく、「センサーで反応する時計」や「赤外線障害物を検知して止まるミニカー」など、プラスチック製品にプラスαをした製品も作ることができる。

「写真が2枚あれば3Dデータを作成してくれる会社など、当社は協会社に恵まれています」と日原課長が話す通り、自社の製造拠点だけでなく、協会社とのネットワークも同社のものづくりを支えている。

近年、同社は医療分野にも進出しており、緑内障を検査する機器の筐体なども作っている。医療機器以外でも、体外診断用の検査



キットのようにプラスチック製品が使用され、使い捨てのため量産が見込める分野もある。今後は、医療分野での受注獲得も目指していく方針だ。

商号 株式会社エイジ化成
代表者 代表取締役社長 大原達来
所在地 大阪府八尾市泉町1-53-1
創立 1978年
ホームページ <https://www.eijichemical.com/>



〔本コーナー掲載企業募集中〕

貴社の「ワザ自慢!」を記者が取材します。お問い合わせは、事務局 (info@tamaweb.or.jp) まで



株式会社セラテック エンジニアリング

× 法政大学

“昭和の技術”を次世代DXにつ

セラテック エンジニアリングは2013年から、法政大学の渡邊嘉次郎教授(当時)と共同で、ベッド上にいる人の生体情報を感知する圧電システムの研究に取り組んだ。この共同研究は、高齢者介護施設でベッドの脚元に圧電センサーを設置し、非接触で心拍数や呼吸、寝返り、離床などの生体情報を高精度で感知し、生体情報を無線で送信。川崎市の「環境技術産学公民連携公募型共同研究事業」に採択された。また、同社は2014年、東京都市大学の三木千壽国際センター長(当時)から構造物の振動解析の協力要請を受け、インフラの劣化診断センサーを共同開発した。

100円ライターやカセットコンロで使用

同社の岡本正昭社長は「当社は圧電着火装置や振動子など、昭和の技術を用いた製品の供給を続ける一方で、圧電素子の可

逆の電気特性を生かした技術開発を続けています」と説明する。圧電素子は振動を加えると発電し、電気を加えると振動するという可逆特性を有する材料のことで、身近なものでは100円ライターやカセットコンロの点火に使用されている。

用途開発としては、自社開発のIMPB技術(インパクトバッテリー)を基盤とし、圧電振動発電(マイクロ発電)システム用の各種モジュールの開発と応用研究を行っている。具体的な製品としては、圧電セラミックス各種デバイス、電池レスセンサー、マイクロ発電、超音波センサーなどを手掛けている。

この他にも圧電素子の特性を利用し「振動発電として、歩行者の振動で発電するマットを開発。非常階段のステップにこのマットを設置し、暗闇時に使用する歩行振動で発電し、LEDを点灯させています」(岡本社長)。

実施報告

Layer1:交流

第48回つなぐWa Session

首都圏産業活性化協会(TAMA協会)は5月8日、「第48回つなぐWa Session」を開催しました。今回は「デザインの視点」というテーマで、神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)の守谷貴絵氏、KOIKE TERUMASA DESIGN AND AEROSPACEの小池輝政氏、マナブデザインの高橋マナブ氏、エルグデザインの高階隆氏が登壇。デザイナーの視点や考え方、特徴などについて、これまでの実績や経験・開発秘話を交えながら講演していただきました。懇親会では講演者と参加者による会話が弾み、楽しい時間を過ごされました。



第41回はむらイブニングサロン

TAMA協会は5月17日、「第41回はむらイブニングサロン」を開催しました。今回はコダマコーポレーション(株)の小玉博幸社長が「『CAD/CAMは経営ツールの実践』～生産性の更なる向上、人材の早期育成、技術継承～」をテーマに講演。第2部として同社の試作部・加工技術研究所(東京都羽村市)で見学会・交流会も開きました。



サイバーセキュリティ対策入門セミナー

TAMA協会は5月21日、「サイバーセキュリティ対策入門セミナー」を八王子市生涯学習センター(クリエイトホール)で開催しました。「顧客から信頼され続ける企業になるためには」というテーマで、TAMA協会の小川直樹(中小企業診断士・ITコーディネーター)が、初心者にも分かりやすいように具体的な事例を交えながら解説しました。



高瀬総合法律事務所

困ったとき
困ることが起きる前
企業の発展をさせたい時
ぜひご相談ください。

**下請法・株主総会運営
IPO・M&A
特許・知的財産**

KANAGAWA OFFICE
相模原市緑区橋本6-5-10 中屋第2ビル2-E
TEL 042-770-8611 FAX 042-770-8622

TOKYO OFFICE
東京都新宿区西新宿1-20-3 西新宿高木ビル8階
TEL 03-3344-6155 FAX 050-3558-6358

第2回首都圏産業活性化協会ゴルフコンペ

5月23日、「第2回首都圏産業活性化協会ゴルフコンペ」を長竹カントリークラブ(神奈川県相模原市)で開催しました。晴天にも恵まれ、参加者は真剣にゴルフを楽しみつつ、好プレー・珍プレーに盛り上がり、参加者同士の親睦を深めました。仕事においても協業や創造につながるきっかけとなると幸いです。第3回も企画しますので、ゴルフ好きの方は奮ってご参加ください!



今後の予定

(予定は変更になる可能性があります。詳細はホームページをご確認ください)



Layer1:交流

2024年度夏期 東京農工大学×シュタインバイス大学合同研修会

日時: 事前研修2024年8月20~23日、本研修9月2~13日、事後研修9月30日
場所: オンライン(Zoom)+対面 応募締切: 2024年7月12日
※事前研修・本研修ともにすべて英語で実施、TAMA協会後援
問い合わせ: 東京農工大学院・生物システム応用学科府 秋澤淳・水内郁夫
Steinbeis-program@m2.tuat.ac.jp

台湾国際医療ヘルスケア見本市(MEDICAL TAIWAN)に出展

TAMA協会は台湾で開催される「MEDICAL TAIWAN」に出展します。
日時: 2024年6月20~22日 場所: 台北南港第二展示ホール

令和6年度通常総会・会員交流会

日時: 2024年6月28日(金)
第一部 14:00~15:40
通常総会、新役員のご紹介、新入会員のご紹介
第二部 15:45~17:15
会員交流会 ※詳細は4面参照
第三部 17:30~19:30
懇親会 ※会費8,000円/人
場所:【第一部・第二部】八王子学園都市センター12階(東京都八王子市旭町9-1八王子スクエアビル)【第三部】Restaurant Bar Globe(八王子市東町11-8 豊泉ビル2F)

そろそろやらなきゃ...とお思いのあなた!

クラウド型事業承継実行支援サービス

承継ちゃん

かんたん

月々6,600円

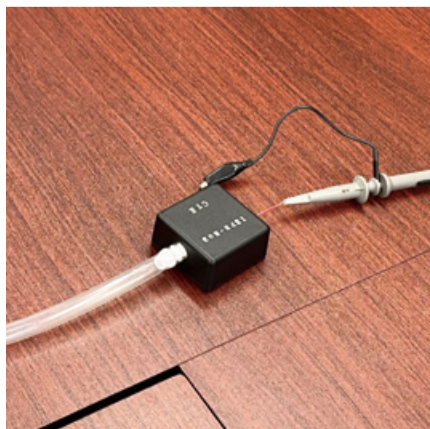
自分でできる

syoukeichan.com

つながる

大手が撤退・縮小した事業を攻める

同社の圧電セラミックス技術は、リオン(旧小林理学研究所)で80年以上前に開発された製造技術をすべて継承。特に、ガス器具の圧電点火栓、FA機器の部品搬送用圧電振動体では、国内に競合がない状況にある。その理由について岡本社長は、「ライター用の



圧電素子やカセットコンロ、アウトドア用ガス器具は生産拠点が中国などに移り、国内大手は撤退・縮小していったからです」と説明する。

一方で、同社は圧電セラミックスの用途開拓に舵を切った。国内ではパーツフィーダー、圧電振動子、超音波センサーなどを主力とし、2000年代以降は、振動発電、電池レスセンサーの開発を本格的に始めた。自然界のあらゆる振動を電気に変える「エネルギーハーベスト電源」や、電池を使わず耐久性が高くメンテナンスいらずの圧電センサーの用途開発を進めている。

社会インフラに貢献

同社は、大学や研究機関との連携として、法政大学、都市大学、エネルギーハーベスティングコンソーシアム、鉄道総研などと連携しているほか、経済産業省関東経済産業局や首都圏産業活性化協会(TAMA協会)などの支

援を受け、「TAMA協会には助成金の獲得などに関わってもらっています」(岡本社長)。

今後、用途開発が期待される分野としては、橋梁といった構築物の疲労モニタリングセンサーやエネルギーハーベスト電源としての電池レスセンサー、骨伝導スピーカーの開発や圧電ゴム、騒音低減システムなどがある。ただし「当社の仕事は圧電セラミックス技術の“見える化”までです。開発した技術をマーケットニーズに合った形で商品化し、展開できる企業などについていければ良いと考えています」(岡本社長)。

岡本社長は「これからは社会インフラ分野のニーズが高まっており、私たちが持つ昭和の技術が次世代に役立つと考えています。圧電電池レスセンサーなどは、次世代のDX時代に不可欠なデバイスとなるでしょう」と先を見据える。



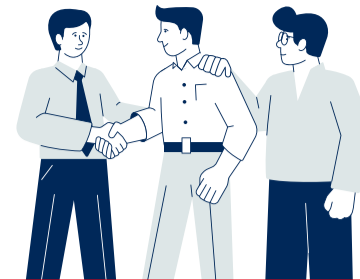
岡本社長

商号 株式会社セラテック エンジニアリング
代表者 代表取締役 岡本 正昭
所在地 東京都あきる野市下代継291-1
創立 1999年
ホームページ <http://www.ceratec-e.com>





広げよう会員の輪 新規会員の紹介



新規会員との意見交換・面談を希望する方は、事務局へご連絡ください。

NEW

—夢をカタチにする三共のカム技術— DREAMS CAM TRUE

2024年5月、株式会社三共製作所は設立73周年を迎えます。カム技術のたゆまぬ研鑽のもと高精度・高速・高効率な「動き」を実現するさまざまな製品を開発。今日では「カムテクノロジーの三共」としての知名度も高まり、製品を通じて自動車・食品・半導体など多様な産業の製造現場を支えています。世界の製造現場をモーションコントロールで支える「100年企業」を目指し、当社はこれからもカムテクノロジーを基盤に最高のモノづくりにこだわり、お客様の信頼とご期待に着実に応えてまいります。



株式会社三共製作所
東京都北区田端新町3-37-3
TEL 03-3800-3305
URL <https://www.sankyo-seisakusho.co.jp/>



NEW

テクノロジーで金融を民主化する

金融の民主化を使命とし、最先端のテクノロジーを活用して金融業務を効率化するソリューションを提供しています。AI・DX事業では、法人顧客へ効率化・省力化を実現するAI・ビッグデータを活用した分析やシステムを提供しています。金融リテール事業では、中立的なアドバイスを提供するためのアプリ開発等を実施しています。金融ビジネス事業では、自らの金融サービスを個人顧客へ提供しています。



株式会社MILIZE
東京都港区芝浦4-12-38 CANAL GATE SHIBAURAビル6F
TEL 03-4500-1311
URL <https://milize.co.jp/>

NEW

個人会員

吉田 晋(よしだすすむ) 情報処理安全確保支援士(第1025036号)
株式会社コネクワン代表取締役

得意領域

費用をかせずに中小企業のITセキュリティを2ランク向上させます。セキュリティのリスクを見える化する独自の「ゼロトラストFTA」で、最もリスクの高い箇所への最も費用を掛けない現実的なセキュリティ対策をご提案します。YouTube公式チャンネル「よしだセキスペ」で、中小企業のITセキュリティに役立つ情報を毎週配信しています。



会員募集中

TAMAネットワークから
新しい未来を創造しませんか?

Technology Advanced Metropolitan Area

■首都圏産業活性化協会(TAMA協会)は産学官金による会員組織です。研究会・交流会への参加、個別企業の支援など、会員間の交流促進と会員企業の支援を行っています。

■会員メリット

- 毎月1回以上開催される会員交流会のご案内(参加費無料) ※2022年度実績27回
- 企業や研究機関の探索、マッチングコーディネート
- 経産省・各都府県・地方自治体等の補助金をはじめとする最新情報のご提供
- 各種補助金・助成金申請の支援 ※認定経営革新等支援機関(第3号 ID:100313031220)
- カーボンニュートラル・DX等に取り組む身近な事例のご提供など

入会申込書はホームページからダウンロード可能です。
<https://www.tamaweb.or.jp/about/guidance>

申込書をご記入の上、EmailかFAXにてご送付ください。



一般社団法人 首都圏産業活性化協会(TAMA協会)
Tel:042-631-1140 Fax:042-631-1124 E-mail info@tamaweb.or.jp URL <https://www.tamaweb.or.jp>

TAMA協会の活動-1

イノベーション創出支援

下図のように3つのLayerに分け、ゆるやかな交流から個別支援の頻度を高め、イノベーションの創出に向けた支援を行っています。

Layer3: 創造

- 共同研究開発プロジェクトのハンズオン支援
- 知的&標準化戦略の支援
- 新技術・新製品・新サービスの創出支援

Layer2: 連携

- 会員企業の戦略策定に基づくマッチング支援
- 会員企業の個別課題についての解決提案
- 企業の製品・技術PRレポート、大学研究室レポートの作成・情報発信
- 産学官連携の支援、競争的資金の獲得支援
- 連携機関や協力機関のネットワークを活用した広域的なマッチング支援

Layer1: 交流


様々な技術をテーマにしたプレゼンや異業種交流の場を実践

- つなぐWaSession(毎月第4金曜日に開催)
- 技術連携交流会(埼玉・東京・神奈川にて各年1回以上開催)
- 新都心イブニングサロン(年3回予定) ※埼玉県主催/当協会にて運営
- はむらイブニングサロン(年6回予定) ※羽村市主催/当協会にて運営
- 大学や支援機関との共催イベントを随時開催
- 会員が主催するイベントへの後援



Support!!

My proud technique is...
TAMA協会会員の
ワザ自慢!



令和6年度 通常総会

会員交流会/つなぐWaSession特別編

2024年
6/28(金)
14:00~

開催日時 2024年6月28日(金) 受付開始:13:30

会場 八王子市学園都市センター12F(イベントホール)
(東京都八王子市旭町9-1 JR八王子駅より徒歩3分)

第一部 14:00~15:40
令和6年度通常総会
(審議事項)
第1号議案 令和5年度事業報告および収支決算(案)について
第2号議案 令和6年度事業計画(案)および収支予算(案)について
第3号議案 定款の変更について
第4号議案 次期役員候補者の選任について

新役員のご紹介
新入会員のご紹介

第二部 15:45~17:15
会員交流会「つなぐWaSession特別編」
◇基調講演1(30分)
中小企業庁 事業環境部取引課長 鮫島 大幸 様
「価格転嫁問題に係る現在の政策と今後の政策の動向(仮称)」
◇基調講演2(60分)
吉本芸人 フランボネ&藤田ゆみ
「お笑いを通じた社会課題の解決」

第三部 17:30~19:30
懇親会
Restaurant Bar Globe
(八王子市東町11-8豊泉ビル2F JR八王子駅北口より徒歩4分)
会費:¥8,000/人 飲み放題

お申込み <https://www.tamaweb.or.jp/r6-general-meeting>

編集後記 2024年も前半が過ぎようとしています。私自身、なんでこんなに月日が経つのが早いんだ?と思い調べてみると「ジャンナーの法則」というものが存在するとのこと。これは「歳を取るにつれて自分の人生における“1年”の比率が小さくなるため、体感として1年が短く感じる」という法則のようです。この法則によると「50歳の人の1年は1歳の子の7日程度」。どうりで時間の流れが早いわけですね。あつという間に過ぎる時間を無駄にしないよう、ご縁を大切にしながら、皆様方と一緒に地域を盛り上げて行きたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願ひします。(笠井)

TAMA経済NEWS(つなぐWa)では広告協賛いただける企業を募集しています。詳細は事務局(info@tamaweb.or.jp)までお問い合わせください。
【サイズ】①横57mm×縦48mm、②横57mm×縦100mm、③横129mm×縦98mm、④横129mm×縦142mm(特別枠)の計4タイプがあります。